第22回世界電気通信標準化協調会議（GSC-22）参加報告

一般社団法人情報通信技術委員会
専務理事

前田(まえだ)　洋一(よういち)

一般社団法人情報通信技術委員会
担当部長

山田(やまだ)　満(みつる)

1. はじめに

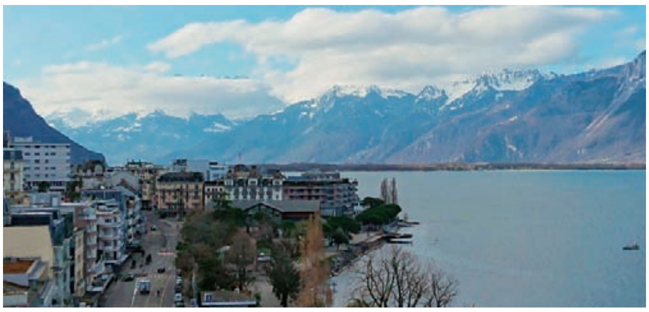
2019年3月25日から27日まで、スイスのモントルーのグランドホテルで、IEC（The International Electrotechnical Commission）とISO（The International Organization for Standardization）の共同ホストで開催された第22回GSC（Global Standards Collaboration：GSC-22）会合に出席した。会合の結果概要について報告する。

（1）開催期間：2019年3月26日～27日
（2）開催地：スイス（モントルー）
（3）参加機関及び出席者数：GSC参加機関の詳細は**表1**参照
　ARIB、ATIS、CCSA、ETSI、IEC、IEEE-SA、ISO、ITU、TIA、TSDSI、TTA、TTC、計85名
　TTCからの参加者（敬称略）：岩田秀行（国際連携AGリーダー・NTT）、三宅優（セキュリティ委員会委員長・KDDI）、山田満（TTC事務局）、前田洋一（TTC専務理事）
（4）プログラム構成：GSC-22のプログラム構成は**表2**参照

モントルーはスイスの「リヴィエラ」と呼ばれるレマン湖の東側湖畔にある景勝地で、チャーリー・チャップリンの晩年の住処として知られる隣町ヴヴェイと共に人気の観光地であるが、3月はシーズンオフのせいか、ホテルでの混雑もなく、会議にはふさわしい場所であった。

写真は参加者の集合写真と、会場となったホテルからの眺め及び会場の模様である。

■写真1．GSC-22参加者集合写真



■写真2．ホテルからの眺め

■写真3．会場の模様

■表1. GSCメンバー構成

国名	組織名	URL
日本	ARIB (Association of Radio Industries and Businesses)	www.arib.or.jp
米国	ATIS (Alliance for Telecommunications Industry Solutions)	www.atis.org
中国	CCSA (The China Communications Standards Association)	www.ccsa.org.cn
欧州	ETSI (European Telecommunications Standards Institute)	www.etsi.org
—	IEEE-SA (The IEEE Standards Association)	standards.ieee.org
—	ITU (International Telecommunication Union)	www.itu.int
—	ISO (International Standard Organization)	www.iso.org
—	IEC (International Electrotechnical Commission)	www.iec.ch
米国	TIA (Telecommunications Industry Association)	www.tiaonline.org
インド	TSDSI (Telecommunications Standards Development Society, India)	www.tsdsi.org
韓国	TTA (Telecommunications Technology Association)	www.tta.or.kr
日本	TTC (The Telecommunications Technology Committee)	https://www.ttc.or.jp/

2. GSCとは

GSC (Global Standards Collaboration：グローバル標準化連携) 会合は、世界の主要な標準化機関 (SDOs：Standards Development Organizations) の代表が一堂に会し、ICTs (Information and Communication Technologies) に関する標準化活動についての情報交換を行い、グローバルな標準化連携に資することを目的とした集まりであり、1994年から四半世紀の歴史がある。

GSCのメンバー組織は表1の12団体で構成される。2015年7月開催のGSC-19会合で、インドのTSDSIとIEEE-SAが加盟し、2016年4月開催のGSC-20会合でISOとIECが加盟した。

今会合のGSC-22には、各SDOの代表を含め約85名が参加した。TTCからは、HoD (Head of Delegation) としての前田専務理事のほか、国際連携アドバイザリーグループリーダーの岩田秀行氏 (NTT)、AI関連のセッションで講演を行ったTTCセキュリティ専門委員会委員長の三宅優氏 (KDDI)、とTTC事務局から山田満担当部長の総計4名が参加した。

3. GSCの運用ルール

GSCの主な活動ルールを概説する。

- ●SDO代表者が定期的に直接会して、標準化活動の最新状況、特に優先課題、戦略的取組み等について情報交換を図る場として活用
- ●GSCのハイレベルな方針についてはHoD会合で決定
- ●GSC会合では、各SDOの標準化活動の最新動向を報告するとともに、GSC会合ごとに重点テーマ (2点ほど) を選択し、共通の戦略的標準化課題について意見交換
- ●会合の合意内容についてはコミュニケとして発行
- ●会合招聘の負担を考慮し、参加者は各SDOからの代表とし、会合規模を100名以下とするように配慮
- ●およそ1年～1年半に1回の周期で、SDOが順番に交代でホストを担当

4. 各SDOの活動報告

12の各SDO代表から、最新の活動状況、特に標準化の優先課題、戦略的取組み等について報告が行われた。

GSCメンバーの共通の戦略的主要課題としては、スマートシティ、IoT、AI、セキュリティ、5Gなどであることが認識され、標準化戦略として、IoTアプリケーションの拡大と市場動向にタイムリーに対応した標準化活動の重要性が認識された。さらに、共通課題における各SDO間の検討の重複を最小限にするための連携協調が必要であることが認識された。

GSC-22会合への参加を通じて、世界各国の標準化機関が我々と同様な方向感で取り組んでいることを再認識するとともに、これらの標準化における課題は、より業界横断的な取り組みが重要であり、GSCメンバーとして今後もグローバルな標準化活動での連携を強化していくことが必要である。

5. GSC-22の主要テーマ

今会合では、主要テーマとして、Smart Sustainable CitiesとAIの2課題を取り上げ、テーマごとに各SDOの代表によるプレゼンテーションとパネルディスカッションによるセッションを構成した。今会合の詳細な結果報告は、TTCの国際連携アドバイザリーグループで行われる。

テーマ1：持続可能なスマートシティ

スマートシティの実現要件としては、データのインターオ

ペラビリティの確保が重要であり、現状では、都市間をまたがってデータを交換する共通的なプラットホームのような仕組みの実現ができていないという問題認識を共有した。

GSCの各SDOは、シームレスなデータ交換、相互運用性などを可能にするためのガイドラインの作成と、データモデル/フォーマットやアプリケーションインタフェースなどの標準化に関する継続的な議論が必要であると認識した。また、データを扱う上でのセキュリティとプライバシーの関係など、技術とポリシーの両方の側面の課題があることを認識した。

テーマ2：AIと機械学習

AIに関しては、様々な地域のニーズを認識しながら、5G、ヘルスケア、工業製造などの分野でのAIと機械学習とその応用に関する継続的な活動について情報を共有した。

AIの技術的な側面だけではなく、セキュリティ、プライバシー、信頼性、倫理、社会的懸念及び規制に関連する潜在的な問題について検討が必要であることが認識され、ICTシステム、サービス、AI技術の倫理的及び社会的側面に取り組むためにGSCメンバー間での協力が必要であるという共通認識ができた。

6. 今後の予定

次回のGSC-23 会合は、TIA（米国）のホストにより2020年秋または2021年前半に開催する予定である。その後は、以下の開催が予定されている。

- GSC-24：ホストCCSA、2022年後半、中国開催
- GSC-25：ホストARIB/TTC、2023年後半から2024年前半、日本開催

7. GSC関連資料

GSC会合での講演資料については、表2のプログラムの全ての講演資料について、過去の会合資料を含め、URL：http://www.itu.int/en/ITU-T/gsc で後日アクセス可能である。

■表2. GSC-22のプログラム構成

March 26, 2019	
13：30－17：35	Smart Sustainable City Session
13：30－13：40	Theme 1：Delivering Data-Chairman：Rudi Schubert（IEEE-SA）
13：40－13：55	Sustainability Frameworks for Smart Buildings（TIA）
13：55－14：10	ETSI Standards for Smart & Sustainable Cities and Communities（ETSI）
14：10－14：25	ITU-T Interoperability Frameworks for E2E Data Delivery：Systems, Devices, and Platforms（ITU）
14：25－14：40	Smart Cities Data Exchange-Cities and Industry Partnering for the Future（ATIS）
14：40－15：10	Panel discussion
15：40－15：50	Theme 2：Managing and Using Data-Chairman：Lindsay Frost（ETSI）
15：50－16：05	Urban Data Management and Modeling in Korea Smart City（TTA）
16：05－16：20	ITU-T Data Processing and Management Framework（ITU）
16：20－16：35	Indian Smart Cities-Approach to address Data Management, Enrichment and Security Challenges（TSDSI）
16：35－16：50	oneM2M Smart Data Usage in Smart Cities（ATIS（oneM2M））
16：50－17：05	Smart Cities-Big Data：IEEE Initiatives Enabling Smart and Secure Data Management（IEEE）
17：05－17：35	Panel discussion
March 27, 2019	
09：00－11：05	Artificial Intelligence Session
09：00－09：05	Opening and overview（ISO）
09：05－09：25	Overview of the AI program in ISO/IEC JTC 1/SC 42, AI（ISO）
09：25－09：45	Overview of ITU Work Program on AI（ITU）
09：45－10：05	Role of AI and its standards in 5G for emerging markets（TSDSI）
10：05－10：25	Standards for Safe AI：Foundations for Risk Reduction and Safety（TIA）
10：25－10：45	IEEE Initiatives in Autonomous and Intelligent Systems（IEEE）
10：45－11：05	Transparent and trustworthy AI/Machine Learning（TTC）
11：20－13：05	AI Applications, Use Cases and Related Technologies
11：20－11：40	Network Enabled Applications of AI（ATIS）
11：40－12：00	Network Service Automation with AI（ETSI）
12：00－12：15	Intelligent Phone-AI Enabled（CCSA）
12：15－13：00	Panel on next steps and future exchange-Moderator：Wael Diab（ISO）
13：00－13：05	Closing remarks-Wael Diab（ISO）
14：30－16：00	HoD report, communique approval, next meeting and closing